

【クラウドセキュリティアライアンスについて】

名称：クラウドセキュリティアライアンス (Cloud Security Alliance)

目的：クラウドコンピューティングのセキュリティのためのベストプラクティスの普及

- ・ 必要なセキュリティ要件と保証の検証手段に関する、クラウド事業者・利用者間の共通認識レベルの向上
- ・ クラウドコンピューティングセキュリティのベストプラクティスの第三者的立場での研究推進
- ・ クラウドコンピューティングとそのセキュリティソリューションの正しい利用に向けての啓発・教育
- ・ クラウドセキュリティに関する共通確認事項リストとガイダンスの作成

役員： Dave Cullinane (eBay), Alan Boehme (ING), Paul Kurtz (GHC), Jerry Archer, Nils Puhmann, Jim Reavis

会員： グーグル、マイクロソフト、デル、CA、シスコシステムズ、インテル、ノベル、AT&T、シマンテック、マカフィー、トレンドマイクロ、チェックポイント、ベリサイン、ベライゾンビジネス等 約 50 社

提携団体： ISACA、ENISA、Jerico Forum、OWASP、ISMS Forum Spain 等

設立時期： 2008 年 12 月

設立メンバー： Jim Reavis、 Nils Puhmann(Qualys)、 Paul Kurtz(GHC) 等

支部： 設立済：日本、ブラジル、スペイン 準備中：中国、イスラエル、イタリア、ムンバイ

ウェブサイト：<http://www.cloudsecurityalliance.org/>